

# 区政 Now ! (26年9月号)

「区政は区民を幸せにするシステムである」・・・西川太一郎

くわがまち



まだまだ残暑が続いていますが、徐々に秋の気配を感じる季節となりました。区では、近年社会問題化している特殊詐欺や危険ドラッグの撲滅に向け、警視庁との連携による取り組みを強化するとともに、災害を想定した救助活動や避難所運営を円滑に行うための新たな取り組みを行うなど、様々な側面から区民の皆さまの安全・安心の確保に努めております。また、雇用と就労に対する支援策を強化し、安定的な雇用の実現に向けて全力で取り組んでおります。今後とも、区民の皆さまが安心して暮らせるまちづくりを目指してまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

## ● 「特殊詐欺根絶オール東京プロジェクト」に出席してまいりました

◇ 都内の全ての区市町村が連携し、オレオレ詐欺などの特殊詐欺対策について協議する「特殊詐欺根絶オール東京プロジェクト」が、8月8日に警視庁本部で開かれ、特別区長会会長として出席し、地域での取り組みについて講演してまいりました。

◇ 警視庁・高綱警視総監出席のもと行われた会議では、荒川区など10区市町の代表者がメンバーとなり、地域での高齢者の見守り等について議論を行いました。そして、被害防止のために効果的な方法を議論する「プロジェクトチーム」と、取り組みを実行する「モデル自治体」を立ち上げることが決まり、警視庁と自治体が連携していくことが確認されました。



講演する西川区長の様子

◇ 高齢者の皆さまが親心につけ込まれて被害に遭うことのないよう、各自治体・警視庁がより一層連携して取り組み、オール東京で特殊詐欺の根絶を目指してまいります。

## ● 危険ドラッグ撲滅を目指す決議文を警視総監に手渡してまいりました

◇ 危険ドラッグの使用に起因する事故が全国で相次いでいることを受け、特別区長会は7月16日に、危険薬物による事故・犯罪の広域化、若年層への汚染拡大を食い止めるため、23区が一体となって危険ドラッグの撲滅に取り組むことを宣言し、「危険ドラッグ撲滅に関する決議」を行いました。



高綱警視総監に決議文を手渡す西川区長の様子

◇ これを受け、8月8日、特別区長会会長として、警視庁・高綱警視総監に危険ドラッグ撲滅に向けた決議文を手渡しました。

◇ 地域の安全・安心を守るという区の使命を果たすため、警視庁の力添えのもと、23区に住む900万人の区民の皆さまの不安を解消することができるよう全力で取り組んでまいります。

主な事業

● 災害時安否確認シールと避難者カードの配布を開始しました

- ◇ この度、震災時の救助活動と避難所運営に有効なツールとして、「災害時安否確認シール」と「避難者カード」を作成し、9月から区内の全戸に配布することとしました。
- ◇ 「災害時安否確認シール」は、震災時に玄関等の目立つ場所に貼り付けることで安否確認の要否が容易に識別され、隣近所や警察・消防等による人命救助活動を迅速に行うものです。「避難者カード」は、あらかじめ必要事項を記入しておき、震災時に避難所に持参することで情報を速やかに把握し避難所運営を円滑に行うものです。
- ◇ これは、区に根付いた自助・共助の精神に拠る新しい仕組みです。今後も、区の豊かな地域力を生かし、災害発生時の対策を推進してまいります。

● 「荒川区スポーツ振興区民会議」を開催しました

- ◇ 8月26日に、スポーツ関係団体・有識者・区職員を出席者として、第1回荒川区スポーツ振興区民会議を開催しました。
- ◇ これは、2020年オリンピック・パラリンピックの東京開催決定などスポーツ振興に係る機運が高まるなか、区のスポーツ振興策などを話し合うために設置したものです。スポーツを通じて区民の皆さまが幸福で豊かな生活を送っていくことができるよう今後とも活発な議論を進めてまいります。

● 日暮里に新しい専門ハローワークがオープンしました



わかものハローワークのエントランスの様子

- ◇ 9月1日に、「日暮里わかものハローワーク」と「マザーズハローワーク日暮里」（場所：西日暮里2-29-3 日清ビル）がオープンしました。

- ◇ 「日暮里わかものハローワーク」では、10代から30代までの若者を対象とし、適職相談から求人探しサポート、応募書類・面接対策、会社への紹介まで、若者の就職活動のすべてをサポートします。

- ◇ 子育て中の方を対象にした「マザーズハローワーク日暮里」では、施設内に保育士が常駐した託児スペースを設けるなど、お子様連れで来所しやすい環境となっています。



マザーズハローワーク内チャイルドコーナーの様子

- ◇ 今後とも、2つの専門ハローワークと連携しながら、区民の皆さまの雇用と就労に対する支援策を強化し、1人でも多くの方の安定的な就労と雇用の実現に取り組んでまいります。

● 羽田空港新ルートについて検討する協議会に参加しました

- ◇ 8月26日、東京都心上空の飛行制限を緩和し、発着便数を増やす新たなルートの検討を行う、国土交通省主催の首都圏空港機能強化の具体化に向けた協議会の初会合に出席してまいりました。
- ◇ 増便に伴う都心上空の飛行に関して、大都市上空での騒音や落下物の懸念等を伝え、配慮を求めてまいりました。区民の皆さまの安全を守るため、引き続き協議を進めてまいります。